







お花の栽培シリーズ「サルビア」		
2011年5月	皐月(さつき)・菖蒲月(あやめづき)・午月(ごげつ)・早苗月(さなえつき)・橘月(たちばなつき)・多草月(たかさつき)・五月雨月(さみだれつき)	●春の花盛りの時期
●新芽がいつせいにのびて、瑞々しい空間を楽しめます。草花の成長盛りのこの時期は、生命の神秘を感じるたくさんの発見があるはずです。草花たちの成長を毎日見守ってあげましょう。		
庭木の作業	・ツツジは花が終わった時期に整枝します。	
草花の作業	・春まきの草花の移植、定植。 ・アサガオの種まき。	

今月の誕生花	デルフィニウム	
今月の花	デルフィニウム 花言葉/清明・壮大・わがままな美人・慈悲	
	<p>デルフィニウムはキンポウゲ科の多年草。原産地はヨーロッパ・アジア・北アメリカ。季節は5～6月。花の色は、白・桃・黄・青・紫。園芸品種がとても多く、栽培されるのは一重咲きのベラドンナ系と八重咲きのジャイアント系が中心。矮性種のブルースプリングス、オオヒエンソウは鉢植えに向き、高性種のパシフィックジャイアント系は切り花や庭植えに向いています。</p> <p>デルフィニウムの名前は、ギリシャ語の「ドルフィン(Delphinion)」で、つぼみの形がイルカと似ているからと言われています。</p>	

お花の栽培シリーズ

今月の花 サルビア

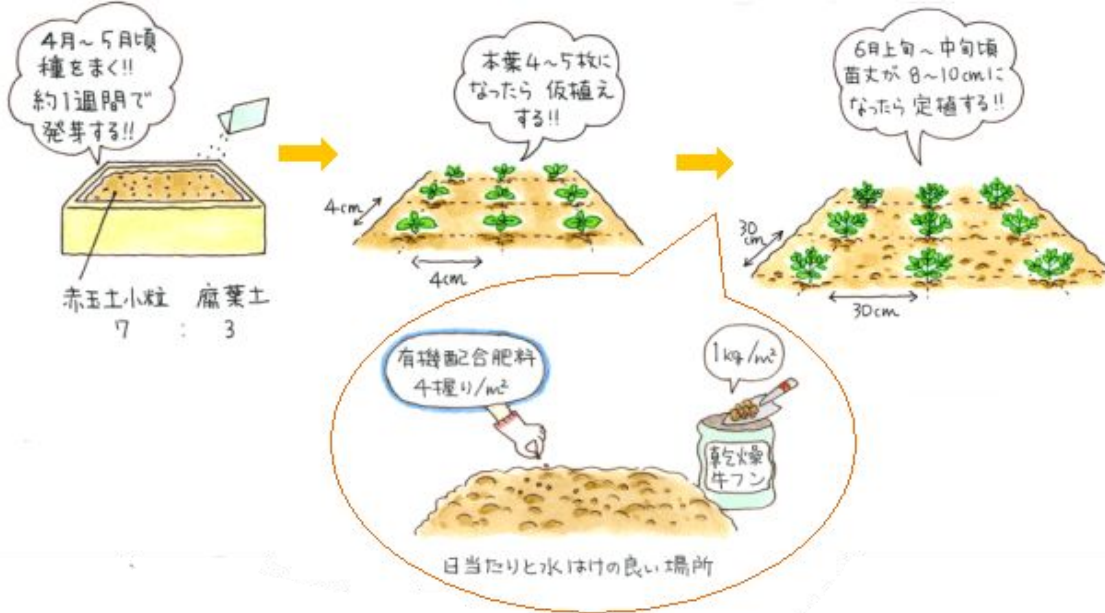
<p>日当たり</p>  <p>日なた</p>	<p>水やり</p>  <p>ふいふう</p>	<p>気温</p>  <p>18～25℃</p>	<p>草丈</p>  <p>30～100cm</p>	<p>花色</p> 
--	--	---	---	--

サルビアといえば 赤い花が一般的ですが、ピンクや紫、白などもあります。最近ではとくに『ブルーサルビア』と呼ばれるサルビア・ファリセナが、さわやかな花色とすらりとした草姿で人気を集めています。園芸品種として長く親しまれており、鮮やかな赤い花を摘み取って、蜜を吸って遊んだ経験のある人もいでしょう。たいへん丈夫で生育も早く、初夏から秋にかけて長く花を楽しむことができます。しかし暑さはやや苦手。とくに梅雨時に加湿になって根が弱ったような株を乾燥させると、急激に弱り、ハダニなどの被害を受けやすくなります。

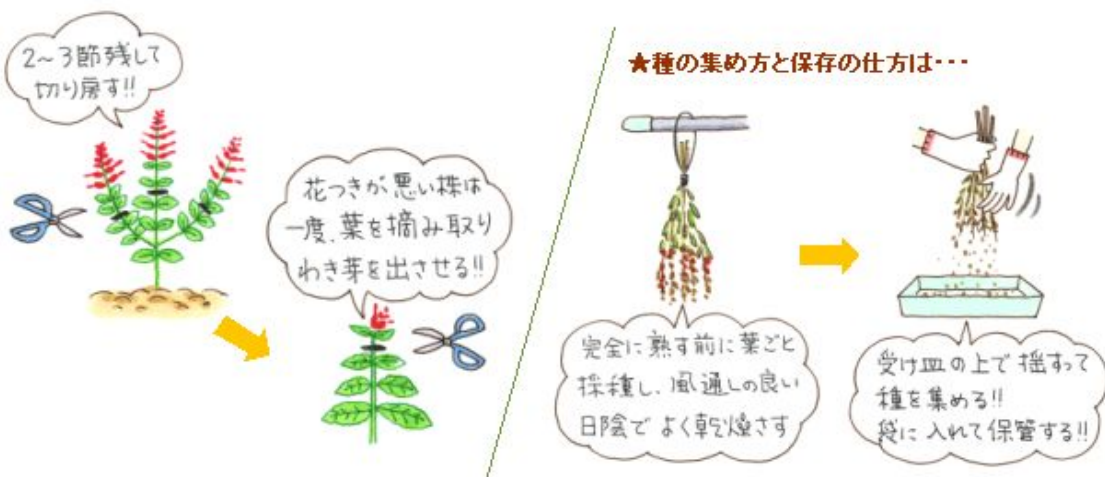


加湿にならないように気をつけながら、できるだけ十分に水をやるようにします。このとき、肥料は根を傷める原因となりますから与えないようにします。花壇をつくる場合には、色をまとめて区分けして植えた方が見栄えがします。


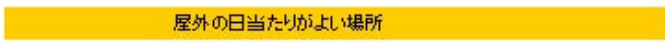
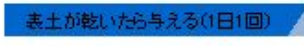
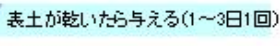






●種まきからの育て方



●切り戻しのやり方



●年間スケジュール

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
生育状況	花期 											
設置場所	屋外の日当たりがよい場所 											
水やり	表土が乾いたら与える(1日1回)  表土が乾いたら与える(1~3日1回) 											
肥料	元肥   月に2~3回 薄めの肥料を与える  月に2~3回 薄めの肥料を与える											
害虫・病気	ハダニが発生した場合は 殺ダニ剤などを散布して駆除する 											
作業	種まき  植えつけ  切り戻し 